

Pero



**オオカミと犬との
新常識**

犬の先祖はオオカミではない！？

創刊号



Manahau Magazine



犬の起源

色々な学説がありますが、犬と人間が一緒に生活をし始めたのは1万5千年前～3万年前と言われています。

多く信じられているのは**犬はオオカミを先祖とし、オオカミが家畜化され犬になった説**。

それが一般常識と言われるほど知られています。

故にオオカミの生態や行動学を犬に応用し、犬のしつけやトレーニングでも用いられてきました。

しつけやトレーナーなどの話でよく「オオカミは・・・だから、犬も・・・のような行動をとる」という話がよく出てきます。

例えば
・オオカミは群れで生活をし、ボス（アルファ）を頂点とし厳しい序列関係で群れが成り立っている。

- ・ボスは先頭を歩き、序列が低いものは後ろを歩く
- ・序列が上のものが、食べ物を先に食べる。下のものはそのオオカミが終わってから

それが犬のしつけにも取り入れられた

犬のボスになりなさい
散歩は犬を先に歩かせない
ご飯は飼い主が終わってから

等などのしつけ方法が本やトレーナーが言っていることが多いです。

しかし、それは本当に正しいのでしょうか？

結論からいうと、
それは全く正しくないと個人的には信じております。

その理由を順を追ってご説明したいと思います。

1.オオカミと犬は別の動物



犬のしつけを話をしているのに、なぜかオオカミの話しになっているということは犬のしつけではよくあることなのですが、考えてみると別の動物なのです。

確かにDNAを調べると、**オオカミと犬は非常に近く何らかの関係があることは確かです。**

しかし、それでもやはり別の動物なのです。

「先祖がこうだから、子孫もこう」って言われるのは知っている限りでは犬だけです。

人間の子供のしつけの話をするとき、チンパンジーの生態や行動学の話は

出てきません。

オオカミと犬との大きな違いは”吠え”です。オオカミは遠吠えはしますが「ワンワン」と犬のように吠えません

犬は吠えることが大きな仕事だったため、よく吠える犬が選別されて交配されたようです。

また、人間とコミュニケーションを取るためにも吠えることが発達したとも言われています。

人間と生活してきた犬だからこその行動。犬は独自の進化の道を歩んできた

やはりオオカミと犬は別の動物なのである。

2. 研究対象だったオオカミは 犬の先祖とされているオオカミではない

犬の先祖と言われているオオカミは”**タイリクオオカミ**”と言われている。

しかし、世界で一番多く研究されたのは南北アメリカ大陸に生息している

”**シンリンオオカミ**”

シンリンオオカミと犬がどのような関係があるかとDNAを調べたところ

シンリンオオカミを先祖とする犬は見つからなかった。 ←ここポイント！

シンリンオオカミはタイリクオオカミの亜種と言われているので犬にとっては**遠い遠い存在**でしかない。



Eastern Wolf

シンリンオオカミ君

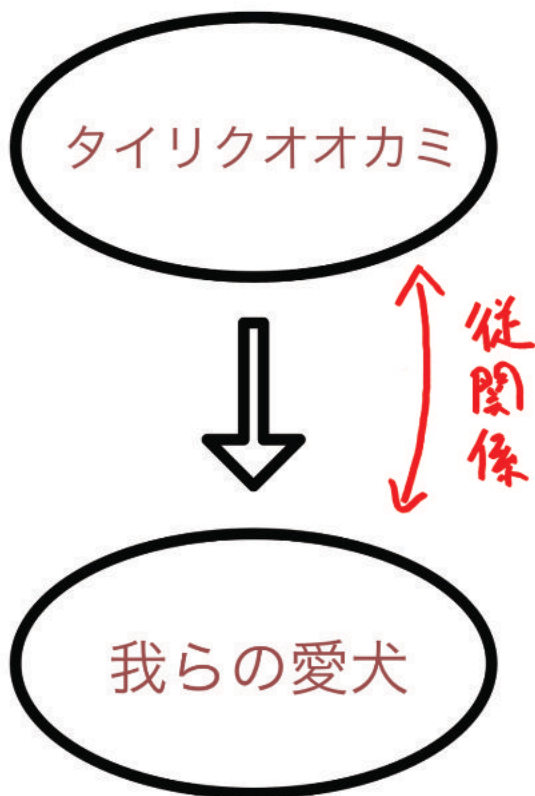
3. そもそもオオカミは 犬の先祖ではない！？

スウェーデン、ウプサラ大学の研究チームによるとオオカミは犬の直接的な先祖ではないのではないかという説が発表がされた。

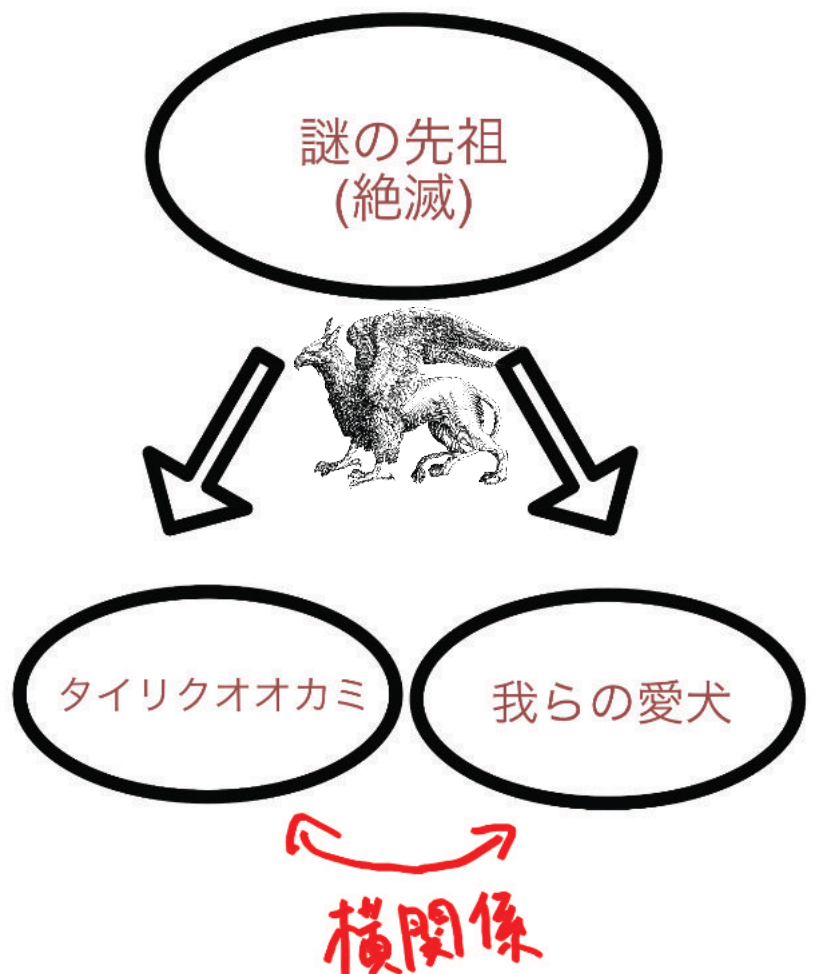
犬とオオカミには共通の先祖（絶滅）がいて、そこから枝分かれしたのではないかという。

つまりこういうこと。

従来の説



新しいの説



オオカミは犬の先祖と言われているが、まだ最終結論には至っていない。

4. オオカミも大きな群れで生活をしていない



家族同士なので厳しい序列社会で生きているわけではない。

研究所や動物園などで飼育される施設では違う群れの多数のオオカミが同じ場所に混在する。

これはオオカミにとって特殊な環境なのだ。

そのような逃げ場のない、多数の群れがいる特殊な環境下に置かれ、食べ物やエリアなど限られたソースがあれば強いものが獲得しようとし序列関係ができるというのは当然といえば当然。しかし、それはオオカミにとってはそれは自然の生態ではない。

オオカミの群れも猿などの群れと同様アルファと呼ばれるボスを頂点とし、厳しい序列関係が存在し厳しい縦社会で生きていると言われてきた。

実はオオカミの群れは家族単位。

親オオカミと生まれた子オオカミが群れのメンバーでアルファ（ボス）という言葉はただ単に**“親のオオカミ”**を示す以外では意味をなさない。

人間でも刑務所などの特殊な場所では特殊なルールが発生するように、オオカミでもそのようなことが起こったことが容易に想像できる。

特殊な環境下の行動をそれがオオカミの行動、生態だというのは無理がある

そして、その特殊な行動がオオカミの行動で、犬も同様に行動すると当てはめるのは2重の間違いである。

5. ディンゴの存在&野犬の研究



Australian Dingo

ディンゴはオーストラリアに
生息する野生動物

アジアから移動してきた犬が
野生化してディンゴになった
とされている

そんなディンゴなのだが、その生態はオオカミ
と異なる。

一番興味深いのは多くの個体は群れに属さず
単独行動なのだ。

群れをなすこともあるが、あるデータによると
73%の個体は単独行動とのこと。

※ディンゴに関して分類学的にも定まっておらず犬というよりジャッカルやコヨーテに近いとい
う説。また、オーストラリアの研究者などは独自の種だという説もある。



また、アメリカの野犬の研究でも2頭連れ
での行動が割に多かったが
50.6%は単独で行動しており、5頭以上
の群れはわずか1.9%だった。

野生の犬ディンゴ、野犬の研究結果をも
とにすると犬は本当に群れで生きる動物
なのだろうかという疑問が生まれる。



このように、「オオカミが〜だから、犬も一緒」というのはとても乱暴な話で、そのオオカミの行動と言われてきたものすら正しいのか疑問が持たれる

そもそも犬はオオカミではないし、仮にオオカミが先祖だとしても数万年も前に別の道をそれぞれ歩んできた動物なのだ。

犬は犬 この一言に尽きる。

決して、犬の皮をかぶったオオカミということはない。

幸い、今では多くの研究者やトレーナーによって日々「犬」という動物が研究され理解が進んできている。

オオカミ説を取り入れた犬のしつけは完全に昔のものになりつつある。

実は私もニュージーランドの学校でもオオカミは犬の先祖だからという説を学んだ。

でもやはり違和感を感じその後、本や資料を調べていくうちにそれは正しくないことだと確信した。

また、オオカミや犬と大きわ枠組みで話してきたが、ご存知の通り犬は個性豊かで個々に性格が違う。

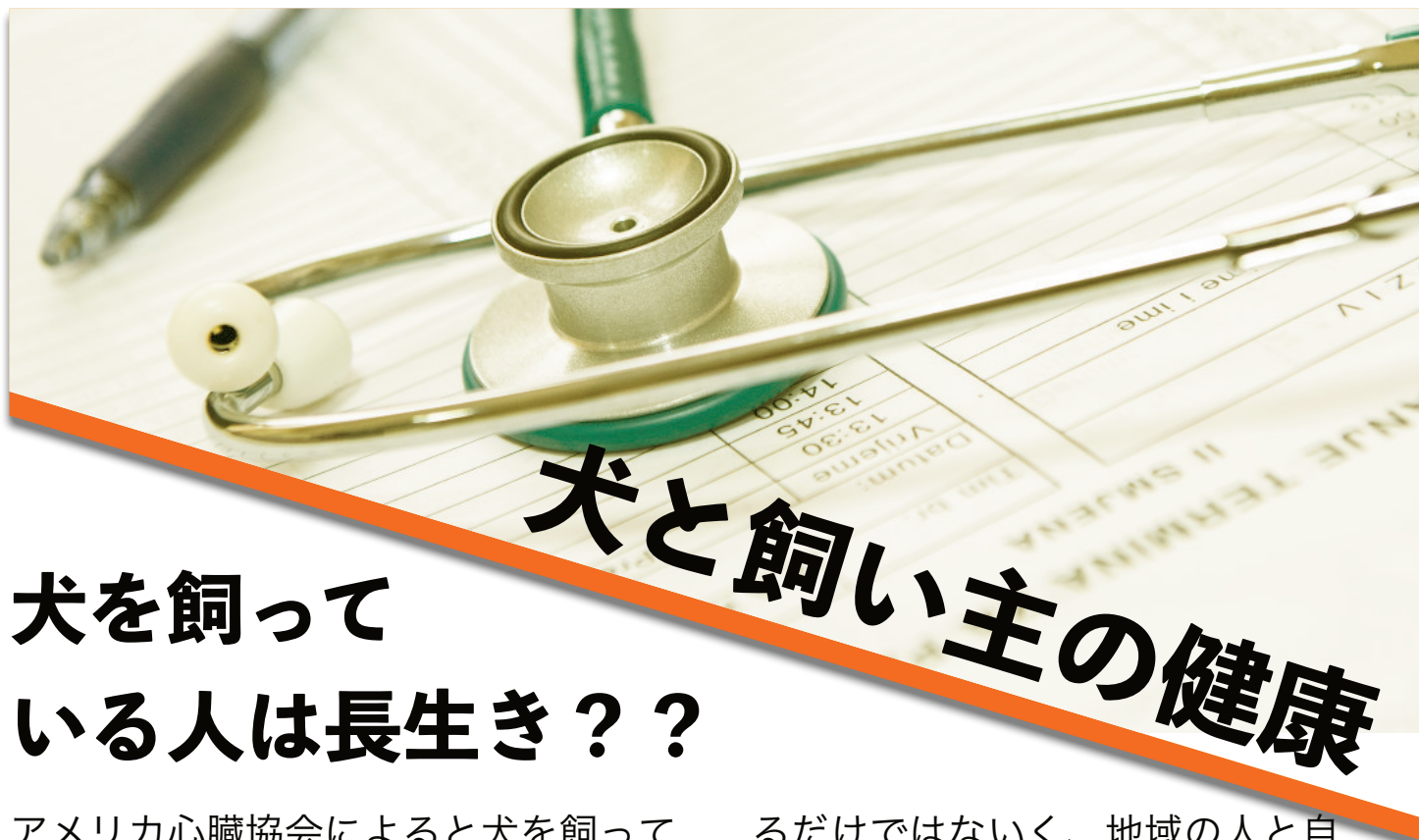
犬種でも、この犬種は”こんな性格”などと言われる。確かに犬種により傾向はあるものの結局は個体それぞれだ。

目の前にいる愛犬をよく観察し、その子にあった適切なトレーニングをしていくのが、安全に幸せに暮らせる近道となるでしょう。



犬の研究・実験コーナ





犬を飼って いる人は長生き??

犬と飼い主の健康

アメリカ心臓協会によると犬を飼っている人は犬を飼っていない人に比べ、24%すべての死因となる病気のリスクが軽減し、心臓発作、脳卒中のリスクは31%低いことが分かった。

また、特に心臓発作を起こした单身者にとって犬を飼っていることは有益で飼っていない人と比べると33%早期死亡のリスクが低く、脳卒中は27%早期死亡のリスクが低いことが分かった。

犬の飼い主は孤独が軽減され、運動を促し血圧が低く 結果循環器系の疾患のリスクが犬を飼っていない人に比べて低いのではないかと推測できるという。

孤独は病気の原因になることが分かっているが、犬がいると孤独が癒やされ

るだけではないく、地域の人と自然と話すようになりますからね。

「なんとかちゃんのお母さん」ってことは知ってるけど、その人の名前は知らないって言うのはよくある話（笑）



また、スウェーデンの研究でも

心臓発作で入院し完治した単身者は犬を飼っている人の方が飼っていない人に比べ死亡リスクは33%低く
脳卒中の場合は27%リスクが低い

ちなみに家族と一緒に住んでいる人は心臓発作で15%リスクが低く
脳卒中の場合は12%

つまり、死亡リスクの軽減は犬の勝ちのようです。

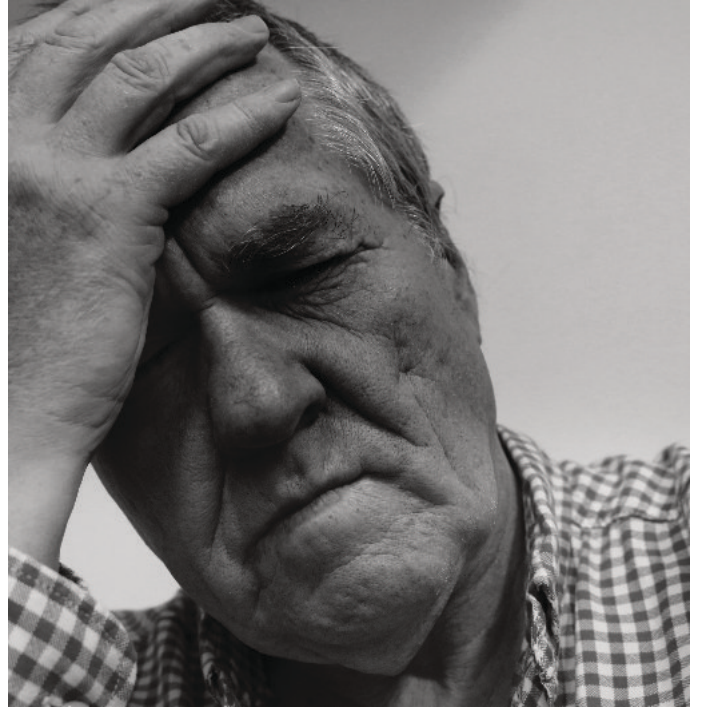
その他、犬を飼っている人と飼っていない人を比較している研究をまとめて統計をとると

以下のようになった。

犬の飼い主は

- ・ **24%** すべての死因となる病気のリスクの軽減
- ・ **65%** 心臓発作後の死亡リスクの軽減
- ・ **31%** 循環器系の疾患による死亡リスクが軽減

犬を飼っている人には嬉しい研究結果ですね。



ただ、ある研究者はこうも言っています。

「犬を飼うことは健康に良いとの研究結果が示していますがこれを証明するにはさらなる研究が必要です。

また、動物愛護の観点から犬は犬を飼う余裕や知識がある人、また犬に質の高い生活を提供できる人が飼うべきである」とのこと。

それはそうですね。犬はサプリメントじゃないですから健康にいいからといってすべての人が犬を飼うことに向いてるわけではない。

心臓発作や脳卒中のリスク軽減は犬好きの副産物と考えたほうが良さそうです。 Lucky you!!

Next issue

最後までお読みいただきありがとうございました。

少しでも4本足の家族の理解の参考にしていただけたなら幸いです

これからも、定期的 or 不定期にこのようなものを作っていきたいと思います。

次回も是非お読みいただけたらともいます。

また、希望のテーマなどがございましたらインスタグラムなどからリクエストいただけたらと思います

感想もお待ちしております。



@manahaudog